

国際理解教育について

下吉田第一小学校では、グローバルな社会に生きていく子ども達の未来を見据え、「国際理解教育」を行っています。共通ツールの英語を学ぶと同時に、世界のいろいろな国の文化や民族文化に触れる機会を設け、多文化理解を推進しています。



【低学年から自然に英語に親しむ】

本校では、低学年が月1回「英語で遊ぼうタイム」を設け、ゲームや歌、遊びなどを通して自然に英語に慣れ親しむことができる機会を設けています。写真は、市のALTと学級担任が工夫を重ねた授業の1コマです。

【学んだ英語は実際に使わないと身につかない】

習った英語を使って、下吉田駅で積極的にインタビュー活動をしています。通じる経験がさらに大きな自信となっています。積極的に英語でコミュニケーションできるようになる児童もたくさんいます。



【広く世界の文化を知る授業】

世界の文化を知る授業。第一小では、英語圏に限らず色々な文化にふれる授業を実施しています。